

<b>留 学 報 告 書</b>
------------------

記入日:2019年6月13日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部 国際日本学科
留学先国	アメリカ合州国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: アイオワ大学 現地言語: The University of Iowa
留学期間	2018年8月～2019年5月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2019年5月15日
明治大学卒業予定年	2021年4月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	<b>1学期:</b> 8月中旬～12月中旬 <b>2学期:</b> 1月中旬～5月中旬 <b>3学期:</b> (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	約22400人
創立年	1847年

留学費用項目	現地通貨 (\$)	円	備考
授業料	0	0円	
宿舍費	\$9,106	988000円	
食費	\$2440	265000円	
図書費	0	0円	
学用品費	\$400-500	50000円	教科書など
教養娯楽費	\$100	10000円	チアクラブ参加費
被服費	0	0円	
医療費	0	0円	
保険費	\$2150	23000円	形態:
渡航旅費	\$2413	262,010円	
雑費	\$500	50000円	
その他		円	
その他		円	
その他		円	
<b>合計</b>	<b>\$17,209</b>	<b>18,70000円</b>	

## 渡航関連

**渡航経路:** 成田空港→ダラス空港→シダーラピッズ空港

渡航費用

チケットの種類	エコノミー
往路	131,005 円
復路	131,005 円
合計	262,010 円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

MTS

## 滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

Mayflower Residence Hall

2)部屋の形態

個室 OR  相部屋(同居人数 )

3)住居を探した方法:

大学のホームページ

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

Mayflower は、留学生が多く住んでいます。また、Mayflower のみ、部屋にキッチン、バスルーム、洗面所、トイレが付いています。キャンパスからは少し離れていますが、休暇中以外は常にバスが出ています。とても住みやすかったです。

## 現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？

利用する機会が無かった  
 利用した:

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

ISSS という、留学生をサポートしてくれる部署が大学にありました。なにか困ったことがあった時や、わからないことがあった時は、そこに相談をしにっていました。

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？

大学のある地域は、基本的にとっても安全だったと思います。ただ、暗くなってからは、人通りの少ないような地域は歩かないようにしたり、バスや送り迎えをしてくれるサービス(Night Ride)を利用していました。

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮を含め、キャンパス中で Wifi の利用が可能でした。また、近辺のカフェなどでも Wifi があったので、とても生活しやすかったです。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか？(例:現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

授業が始まる前のオリエンテーションでも説明がありますが、基本的に現地にある銀行に口座を開設する形になると思います。オリエンテーションでも説明がありますし、銀行の方も親切に教えてくださいましたので、安心して利用できました。

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

調達できずに困ったものは特にありませんでした。現地に Asian Market などもあります。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

現地で開設した口座を通して、学校の MyUI というウェブサイトです支払いをしていました。支払い方法はいくつかあり、一括で支払いする方法と毎月いくら支払う方法がありましたが、毎月の支払いは、だいたい 22 日から 24 日頃にあります。

## 卒業後の進路について

1) 進路	
<input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:	
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など	
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。	
現在は、英語を生かせる業界を考えています。	
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。	
以前は、一つの業界にしか興味がありませんでしたが、留学先大学で、授業で、いろいろな学部や線香の生徒と関わることで視野が広がり、今は就職活動までに、よりたくさんの業界を見てみたいと思っています。	
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。	
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。	
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。	

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
30 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Introduction to international studies	国際関係学入門
科目設置学部・研究科	Liberal Arts And Science
履修期間	Fall 2018
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、ディスカッション形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 50 分が 3 回
担当教授	Michael Andrew Zmolek
授業内容	世界の情勢や、起きている問題、また国連などの期間がどのように世界で機能しているかなどについて。
試験・課題など	試験は、期末試験含め、4 回。 地図テストなどの小テスト数回。 それぞれ決まったテーマで、レポート3つ。
感想を自由記入	世界で起きている問題などについて改めて学べたこと、また、国連などの期間がどのように世界情勢や問題と関わっているかを学ぶことができたため、国際情勢に興味がある人にとっては非常に興味深い授業内容だと思います。ディスカッションのクラスも週に一度あるので、そこで理解をさらに深めることができました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Media history and culture	メディアの歴史と文化
科目設置学部・研究科	Liberal Arts And Science
履修期間	fall 2018
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、ディスカッション形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に50分が3回
担当教授	Travis Vogan
授業内容	メディアの歴史と発展について。 テクノロジーが進化していく中で、メディアはどのように発展していったのか、また、どのような事件や問題が過去にあったか、など。
試験・課題など	期末試験を含め、試験が4回。それぞれ決められたテーマでレポート3つ。
感想を自由記入	自分たちが普段何気なく利用しているメディアが、どのように発展したのか。また、メディアに対する人々の考え方がどのように変化しているか。そして、どのような事件や失敗を経て今のメディアがあるかを学ぶことができ、大変面白かったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Creative Writing for Non-Native English Speakers	英語が第一言語でない人のための、クリエイティブ・ライティング
科目設置学部・研究科	Liberal Arts And Science
履修期間	Fall 2018
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に110分が1回
担当教授	Jianan Qian
授業内容	いわゆる、クリエイティブ・ライティングのクラスで、小説や短編ストーリーの書き方について。
試験・課題など	試験なし。 ワークショップのため、毎週クラスメイトの作品を読んで感想を書く課題あり。 また、8ページ程度の短編ストーリーか詩を二回提出し、学期末にアドバイスを受けて修正したものを提出。
感想を自由記入	ストーリーを書くのは初めての経験でしたが、今まで学校で習っていたものとはまったく違う英語のライティングに触れることができ、また、創造力も掻き立てられました。大変おもしろい授業でした。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Religion in America Today	今日のアメリカの宗教
科目設置学部・研究科	Liberal Arts And Science
履修期間	Fall 2018
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Kristy Nabhan-Warren
授業内容	今日のアメリカ宗教事情について。
試験・課題など	試験なし。毎回のリーディング課題と授業に対するリアクションペーパーのようなものを二回に分けて提出。 レポート3つ。 学期末に、宗教に関する自由なテーマでプレゼンテーション。
感想を自由記入	アメリカのいろいろな宗教について、また、その宗教が抱える問題などについても学ぶことができました。教授が特別講師を招いて講義して下さることも何度かあり、信者の方々のリアルなお話をきけたので、大変ためになり、興味深い授業でした。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
ESL Reading		ESL リーディング	
科目設置学部・研究科	Liberal Arts And Science		
履修期間	Fall 2018		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 50 分が 3 回		
担当教授	Andrew Lewis		
授業内容	リーディングの方法やコツなどについて。		
試験・課題など	試験2回。 小テスト4回。 毎授業のリーディング課題に対する質問に答える課題。		
感想を自由記入	英文を読むことが自分の中ではあまり得意ではなかったため、必然的に読む量を増やすことができ、また、リーディングのコツなども教えてもらえるため、ためになる授業であったと思います。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Introduction to Creative Nonfiction writing		クリエイティブ・ノンフィクション・ライティング入門	
科目設置学部・研究科	Liberal Arts And Science		
履修期間	Spring 2019		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義。ディスカッション形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に75分が2回		
担当教授	M.K. Brake		
授業内容	ノンフィクション(エッセイなど)の書き方について学ぶ授業		
試験・課題など	試験なし。毎週のリーディング課題へのリアクションペーパーと、自由な課題で毎週エッセイ一つ。ワークショップのためのエッセイ。 学期末にアドバイスを受けて修正したエッセイや振り返りなどを含めたポートフォリオ提出。		
感想を自由記入	秋学期にとったクリエイティブ・ライティングのクラスがとても面白かったので、春学期にも続けてとりましたが、こちらのクラスも一学期同様、とてもためになり面白いクラスでした。クラスメイトの作品を読むことで、他の人の考えなどにも触れることができました。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Writing for Business and industry		ビジネス・ライティング	
科目設置学部・研究科	Liberal Arts And Science		
履修期間	Spring 2019		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義、ディスカッション形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に75分が2回		
担当教授	Taney Kurth		
授業内容	アカデミックな英語ではなく、卒業後のビジネスの現場で使う英語を学ぶ。		
試験・課題など	試験なし。 レポート課題5つ。 インタビューなどのレポート以外の課題、複数あり。		
感想を自由記入	ビジネスの現場で使うことのできる英語を学ぶことができ、とてもためになりました。また、英語での履歴書やカバーレターの作成、正しいメールの長さや方法などを細かく教えてもらい、卒業してからの人生にとっても役立つことを学ぶことができたと思います。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Civilization of Asia: Japan	日本史
科目設置学部・研究科	Liberal Arts And Science
履修期間	Spring 2019
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、ディスカッション形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に50分が3回
担当教授	David Tucker
授業内容	日本の歴史について。
試験・課題など	期末試験含み、二回試験あり。 小テストあり。 レポート課題一つ。 毎週のリーディング課題に対するリフレクションペーパー。
感想を自由記入	日本の歴史を海外からの視点で学んでみたかったので、とても面白い授業でした。日本の歴史の授業では、決して深くは触れられないトピックや、日本では教えられない視点から日本の歴史を学ぶことができました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Media Uses and Effects	メディアの使われ方と影響
科目設置学部・研究科	Liberal Arts And Science
履修期間	Spring 2019
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、ディスカッション形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に50分が3回
担当教授	Kajsa Dalrymple, Jessica D. Moorman
授業内容	メディアがどのように自分たちの人生に影響を与えているか、どのように使われているか、など。
試験・課題など	期末試験を含み、4回試験あり。 レポート課題二つ。 授業内リアクションペーパー6回。 毎週のリアクションペーパー。
感想を自由記入	メディアの影響が、思ったよりひろく人間社会に染み渡っていることや、どのような影響があるのかなどを学ぶことができ、とても興味深かったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Human Rights And Islam	人権とイスラム教
科目設置学部・研究科	Liberal Arts And Science
履修期間	Spring 2019
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、ディスカッション形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Ahmed Souaiaia
授業内容	イスラム教についてや、それに関連して、様々な宗教の人権に対する考え方などを学ぶ授業。
試験・課題など	期末を含め、試験2回。小テスト4回。 学期末にレポート課題提出。毎週のリフレクションペーパーの課題。
感想を自由記入	宗教関連の話だけでなく、様々な観点から人権問題や、人権そのものについて考えることができたので、とてもためになる授業でした。また、ディスカッションを通して多くの人の意見や考え方を知れたのもとても貴重な経験でした。

### 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2017年 1月～3月	大学入学試験
4月～7月	入学、語学試験(Toefl ibt)勉強
8月～9月	語学試験勉強、出願
10月～12月	選考試験(面接など)、派遣先決定
2018年 1月～3月	留学先からの連絡待ち
4月～7月	ビザ取得、留学先の手続きなどの留学準備
8月～9月	留学開始、9月なかば頃から中間試験
10月～12月	10月前半まで、中間試験期間 11月なかば、感謝祭の期間で一週間学校が休み 12月前半に期末試験があり、半ばには冬休み
2019年 1月～3月	1月中旬、春学期開始 三月前半ごろ、中間試験期間開始 三月後半、春休み一週間あり
4月～7月	5月前半、期末試験期間 5月中旬、帰国
8月～9月	
10月～12月	

## 留学体験記

留学しようと決めた理由	高校1年生の時に交換留学で一年アメリカへ行った経験を通して、もっと日本について学びたいと思うようになりました。その後、国際日本学部に入學し、日本の文化や、政治などを学んだり、日本が好きで留学生と交流しているうちに、今度は、海外の日本のことをあまりよく知らない人が日本をどのようにみているのか、また、日本については、海外ではどのように教えられているのかを知りたいと思ったことが大学留学を決意した理由です。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	語学力をできるだけ上げておくことは必須です。特に、私の留学先のように、オリエンテーション期間に英語のテストがある大学は、語学力が足りないと、とりたい授業がとれないこともあります。 現地での資金調達はどのように行うのか、携帯はどうするのか、空港からの移動はどうするのか、着いてから生活に必要な最低限のものはどう調達するのかなどを考えておくと、着いてから慌てないかもしれません。
この留学先を選んだ理由	私がアイオワ大学を選んだ理由は、日本人が少なかったということです。特に、私が留学を決めた理由の一つに、日本をあまり知らない人が、どのように日本を見ているのか知りたいという思いもあったため、日本人が少ないアイオワは最適だと思いました。また、Creative Writing が有名だということも、アイオワ大学に決めた理由の一つでした。今まで学んできたアカデミックな文章の書き方だけでなく、違った英語の文の書き方も学びたいと考えていたため、文学に強いアイオワ大学はとても魅力的でした。
大学・学生の雰囲気	大学や、学生、街自体の雰囲気は、とても素晴らしかったです。街や大学自体はとても落ち着いた雰囲気、比較的のんびりしていました。晴れている日には外の芝生のところで友達と勉強したり、川沿いを散歩したりと、リラックスした環境で過ごすことができます。学生も現地の人も、穏やかで心優しい人が多かったです。とても過ごしやすい街でした。
寮の雰囲気	私が住んでいた寮は、留学生が多かったこともあり、とてもグローバルな雰囲気があったり、過ごしやすかったです。また、イベントもたくさん開催されているので、参加すると、友達ができるきっかけになるかもしれません。また、勉強スペースなどもあるため、集中して静かに勉強したいときは、利用すると良いと思います。何より、キッチンが付いていて部屋も広かったため、友達をよんで料理パーティーのようなことができたので、すごく気に入っていました。
交友関係	交友関係は、8月の学期が始まる前にあるオリエンテーションで出会った現地の友人らとその後も一緒にいることが多かったです。また、チアリーディングクラブに参加していたので、そこで出会った友人らとも仲良くなりました。また、友達の友達を紹介してもらったりと、一度友人ができると交友関係はどんどん広がります。
困ったこと、大変だったこと	現地の留学生オフィス(ISSS)のサポートも手厚く、あまり困るということはありませんでした。 しかし、寮にいられる期間が意外と短かったり、学期が終わったらすぐに退寮しなくてはならないことを知らなかったため、休み期間にどこに滞在するかなどを決めなくてはならなくて大変でした。私は、現地で知り合った人の家に泊めてもらっていました。
学習内容・勉強について	勉強は、基本宿題がどのクラスでも毎回出るので、平日と日曜日は友達とカフェなどで勉強していました。私が取得していた授業の中に、宗教関連の授業が幾つかあり、授業内容に政治や人種差別などいろいろなことが絡んでいたり、宗教用語が多かったりと理解することが大変なときもありました。また、クリエイティブライティングでも、作品を書かなくてはならないので苦労しましたが、友達に添削をたのんだり、授業でわからなかった部分は先生に聞きに行ったり、提出レポートなどをTAさんに提出前に添削してもらったりなど、工夫はしていました。

課題・試験について	<p>前述したように、課題は次の授業までに読んでくるものや、レポート課題まで、ほぼ毎授業で出ていました。友人に手伝ってもらったりしながら終わらせていました。</p> <p>私は試験の代わりにレポート提出がある授業を多く履修していました。最終レポート提出前などは、友人と共に2日連続で徹夜して終わらせたりなど、本当に大変でした。しかし、そんな日々も今となってはすごく良い思い出です。</p>
大学外の活動について	<p>チアリーディングクラブに参加していました。毎週練習があり、週末は応援に行ったりしていました。</p> <p>また、グローバル・バディーズという団体もあり、そこで出会った友達とイベントに参加したりもしていました。</p> <p>現地に住んでいる方と交流するイベントもあって、そこで仲良くしていただいたご家族にご飯に連れて行ってもらったりもしていました。</p>
留学を志す人へ	<p>現在、迷っている方や一歩を踏み出す勇気の出ない方もいらっしゃるかもしれません。しかし、留学に行きたいと思う気持ちがあるなら、私は絶対に行ったほうが良いと思います。留学は、語学力のためだけではありません。もちろん、語学もすごく向上しましたが、それ以上に現地でできる経験が掛け替えのないものとなりました。日本にいては感じることでできなかった思いや、体験することができなかったであろうことが、海外には沢山あります。一年間、もちろん苦勞することも沢山ありますが、努力をすればきっと振り返ってみると素敵な一年になると思います。</p> <p>努力と、時々息抜ける余裕は忘れずに、頑張ってください！</p>

## 一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中							
	勉強	授業	勉強	授業	勉強	外出 or チア	自由
午後	ランチ	授業	ランチ	授業	授業	外出 or チア	勉強
	授業	授業	授業	授業	自由	外出 or チア	勉強
夕刻	授業	自由	授業	自由	外出	自由	勉強
夜	勉強	勉強	チアの練習	勉強	外出	外出	勉強